



母校全景 平成14年10月10日撮影

致しました。初心に帰って会の為、母校の為に尽くしたいと思っておりますので、会員の皆様方に措かれましても特段のご支援ご協力をお願い致します。

所で、三年後の平成十九年には、母校は創立八十五周年を迎えます。



「九十周年に向けての新たな一歩を」

氣象庁始まつて以來の暑い夏も終わり、清涼な秋を迎えようと致しております。会員の皆様方にはご清栄にてお過ごしのこととお慶び申し上げます。

柏陵

発行

県立本庄高校同窓会

会長 戸谷全克

事務所 本庄市中央1-7-21

戸谷八内

TEL0495(22)2008

印刷 (有)本庄孔版社

ご来駕願っております。

さて、母校を取り巻く環境はと云いますと、今までの学区制が解消し、全県一区と云う事態になり、取り組み方如何で盛衰どちらにも向うと云う、厳しい状況に直面致しております。しかし見方によればより一層飛躍出来るまたないチャンスが訪れたわけでもあります。

結びに 会員皆様のご多幸をご祈念申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

寄贈圖書一覽



詩集

風花の舞う日

本庄人物事典

柴崎起三雄（高10）

修羅の川

関口芙沙江（高14）
（本名房江）

本庄高校

五十周年記念誌

わたしと高校時代

発行責任者 森田英一（高5）
編集責任者 田辺明義（高5）

平成16年度 本部・支部新役員

會長	戸谷 全克	高 1	台町 松本 敬一	定 1
副會長	立川 大作	中 9	末広町 野枝	直治 高 5
副會長	内野ヨシエ 女	16	諏訪町 山本 重司	中 22
副會長	塚越 壽衛	高 2	朝日町 (檢討中)	
副會長	竹並栄一郎 併中	2	藤田 宮崎 興憲	高 4
副會長	茂木 延雄	高 3	仁手 福島 好正	高 3
副會長	福島 憲之	高 4	旭 龜田 本二	高 4
副會長	田辺 明義	高 5	北泉 塩原 暁	高 5
副會長	戸谷洋一郎	高 14	今井 田辺 守司	高 7
副會長	筑紫善一朗	高 17	児玉 吉田 英一	高 22
副會長(教頭)我妻光一郎			美里 野口 重信	高 23
副會長(教頭)金田 康生			神川 金井 久直	中 22
副會長(教頭)若林 章一			神泉 秋山 欣彦	高 28
會計 清水 正一	高 6	上里神保原森村 信行	高 14	
會計 桜井 弘子	高 10	上里賀美 小野 英彦	高 14	
會計 新井 弘子	高 15	上里七木本斎藤 勝次	高 14	
監事 江原 清吉	高 4	上里長幡小柳 喜政	高 10	
監事 竹内恵美子	高 6	岡部 田嶋 義介	高 5	
監事 白本 直子	高 12	寄居 松本 恭二	高 2	
顧問(校長)植野 明美		深谷(代行)福島憲之	高 4	
〔支部長〕				
宮本町 荒井 稀策	高 3	熊谷 栗原 健昇	高 13	
泉町 竹並栄一郎 併中	2	県庁東南大澤 文徳	高 20	
上町 境野 登高	2	伊勢崎 吉澤 唯志	高 11	
照若町 岩本 英人	中 20	新町 高嶋 重皓	高 6	
七軒町 町田 一徳	高 5	東京 (檢討中)		
仲町 飯塚 能成	高 25	本庄市役所 戸谷洋一郎	高 14	
本町 矢代 和正	高 6	エーザイ 高橋 信武	高 16	
南本町 村田敬次郎	中 22	児玉郡市教職員		
		田中 幹雄	高 19	

柏陵消息

さらなる伝統校へ

学校長 植野明美



本庄高校のキーワードは「高い目標に向かってチャレンジ」と「ハートフルな心」です。生徒一人一人の興味・関心や個性・能力を活かすためには、現在の力に目標を合わせるのではなく、高い目標に向かってチャレンジしながら力を付けることが大切です。充実した授業、週二日の七時間授業、進学補習、大学受験代ゼミサテラインなどにより、生徒はセンター試験で八割を超える高得点をとったり、高い目標にチャレンジする逞しさや実力を付けてきています。また、学校内外でさすが本高生と言われるようなハートフルな心、すなわち温かい思いやりの心をもった行動の出来る生徒に成長しています。

今年度から国際交流事業に取り組んでいます。七月二十四日から十一日間、十九名の生徒をオーストラリアのメルボルンにあるノースコート高校に派遣しました。英語学習、外国生徒との交流、ホームステイなどを通して、大きく世界に目を向け、学習意欲向上のきっかけとなったようです。

また、開かれた学校の推進を目指して、学校評議員制度を導入しました。保護者、企業関係者、中学校、同窓会、地元自治会の代表者の方々から本高についてご意見を伺い、さらに地域に信頼される学校を目指そうと取り組んでいます。

十一月一日から一週間、授業日に終日授業を一般公開します。同窓会の皆さんには、是非、気軽に学校にお出でいただき、学校の様子を直接ご覧頂きたいという意見等賜れば幸いです。

同窓会員の皆様のご健勝とご発展を祈念します。



旧本庄高等女学校「本館」

母校近況

部活状況

運動部

◇水泳部

関東大会に個人自由形百mと二百m、自由形四百mリレーで出場しました。さらに、国体予選でも総合六位入賞と、大活躍中です。次は全国大会出場を目指し頑張ります。

◇体操部

伝統と栄光の部活動です。母校出身の二人の顧問の下、今年は県大会優勝

(女子平均台)を果たしました。今後は、男女アベックの関東大会出場を目指します。

◇ワンダーフォーゲル部

主に登山とスキーを中心とした部活動をしています。この十一月には、千葉県で行われる関東大会に埼玉県代表として参加することが決まりました。

◇ソフトテニス部

今年は、関東大会県予選会で、女子団体戦ベスト16。学校総合体育大会県予選会でも、ベスト16入りを果たすなど、かなりの好成績を得ることができました。

◇野球部

この夏、熊谷高校、久喜北陽高校を破り、第三回戦進出！「柏の操」のごとく、鏖戦の前に敵はなし！全員野球で、甲子園を目指します。

◇剣道部

現在、三年生六名、二年生六名、一年生五名の計十七名で活動しています。主な戦績は、昨秋の新人大会で女子団体県ベスト32、今春の関東大会予選で女子団体県ベスト32でした。

◇サッカー部

県大会出場を目標に厳しい練習の中、汗と涙を流しながら頑張っています。技術の向上を目指すとともに、挨拶などの社会ルールも大切に活動しています。

◇ソフトボール部

県大会出場を目標に顧問を中心に熱心に練習に励んで活動しています。今春は、学校総合体育大会北部地区予選第3位でした。

◇バレーボール部(男女)

県大会出場の常連校になれるよう、日々練習に取り組んでいます。

◇卓球部

部員数は男子十六名、女子九名の二十五名です。県大会出場を目指し地道な練習をしています。

◇陸上競技部

県大会入賞、関東大会出場を目指し、部員一同頑張っています。学校総合体育大会県北予選会女子千五百m第二位など好成績を収めました。

◇柔道部

主な戦績としては、春季県北大大会で、男子二位一名、三位一名、女子は、三位に一名入賞。全国高校柔道大

会県予選会では、男女とも団体ベスト16でした。

文化部

◇演劇部

春季と秋季の演劇祭に向けて、芝居づくりをしています。総合芸術としての演劇ですが、本庄高校の全てのイベントの照明を手がけるプロ集団です。

◇放送部

NHK杯全国高校放送コンテスト埼玉県大会に参加しました。また、学校説明会では、放送部の手作りで、本高の一年の生活を綴ったビデオを披露しています。

◇美術部

六月には「水無月展」、九月には文化祭、十一月には高校美術展。そして二月には「如月展」と作品製作にこつこつと取り組んでいます。

◇吹奏楽部

六月に第四十三回定期演奏会を行いました。また、夏の県吹奏楽コンクールでは、地区大会で金賞を受賞し、県大会では銀賞に輝きました。

過去5年間の進路推移

() は現役

	平成11年	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年
国公立4年制大学	6 (3)	13 (7)	13 (10)	7 (5)	13 (5)
私立4年制大学	173 (98)	172 (114)	192 (142)	184 (144)	184 (143)
国公立短期大学	3 (3)	4 (4)	1 (0)	2 (2)	0
私立短期大学	53 (50)	38 (37)	41 (39)	28 (28)	32 (32)
専修・専門学校	98 (83)	88 (81)	83 (77)	97 (92)	108 (101)
公務員・就職	19 (12)	3 (2)	5 (5)	3 (3)	4 (4)
現役総計人数	361	347	356	360	355
4大現役進学数	101	121	152	149	148
4大現役進学率%	30.0	34.9	42.7	41.4	41.7
浪人数	112	102	81	86	71
浪人率%	31.0	29.4	22.8	23.9	20.0

* 大学、短大、専門学校は進学者数

平成16年 春の大学合格者状況

国公立大学	現役	浪人	合計
1 埼玉	2	1	3
2 群馬	2	0	2
3 高崎経済	0	2	2
4 埼玉県立	1	0	1
5 群馬県立女子	1	0	1
6 前橋工科大学	0	1	1
7 防衛大	1	0	1
合 計	7	4	11

私立大学	現役	浪人	合計
1 青山学院	1	0	1
2 亜細亜	5	0	5
3 足利工大	1	0	1
4 跡見学園	1	0	1
5 神奈川	1	1	2
6 関東学院	2	0	2
7 関東学院	0	0	0
8 北里	1	0	1
9 杏林	1	0	1
10 国立音楽	1	0	1
11 群馬社会福祉	1	0	1
12 健康科学	1	0	1
13 工学院	3	3	6
14 国学院	2	0	2
15 国際医療福祉	0	0	0
16 国士館	0	4	4
17 国際キリスト教	0	1	1
18 駒澤	1	1	2
19 埼玉工業	2	1	3
20 実践女子	1	0	1
21 芝浦工業	3	2	5
22 十文字学園女子	2	0	2
23 城西	5	0	5
24 昭和女子	1	0	1
25 女子栄養	5	0	5
26 駿河台	3	0	3
27 聖学院	4	0	4
28 成蹊	1	0	1
29 成城	4	0	4
30 聖徳	3	1	4
31 聖隷クリストファー	1	0	1

32 専修	1	3	4
33 創価	3	0	3
34 創価学園	1	0	1
35 大東文化	20	6	26
36 拓殖	1	1	2
37 千葉工業	0	2	2
38 中央	1	0	1
39 帝京	2	0	2
40 帝京平成	1	0	1
41 東海	1	0	1
42 東京家政	3	0	3
43 東京工科	1	2	3
44 東京国際	7	0	7
45 東京成徳	1	0	1
46 東京電機	6	3	9
47 東京農業	1	0	1
48 東京福祉	3	0	3
49 東京薬科	1	0	1
50 東京理科	2	1	3
51 東洋	24	9	33
52 獨協	6	0	6
53 日本	11	6	17
54 日本工業	1	0	1
55 日本女子体育	2	0	2
56 日本体育	3	0	3
57 日本薬科	1	0	1
58 福井工業	1	0	1
59 文京	2	3	5
60 文京学院	7	0	7
61 法政	5	1	6
62 武蔵	4	0	4
63 武蔵工業	2	1	3
64 武蔵野音楽	0	0	0
65 武蔵野	1	0	1
66 武蔵野美術	0	0	0
67 明治	0	2	2
68 明治学院	1	1	2
69 明星	0	1	1
70 立教	1	0	1
71 立正	15	2	17
72 早稲田	1	0	1
合 計	201	58	259

進路指導主事
横山 清十年樹木、百年樹人
—平成十五年度の進路状況と取組—

「木を樹(そだ)てるには十年、人を樹てるには百年」という言葉があります。本庄高校は創立八十周年を経て、百年に向かっていきます。八十周年事業では、同窓会の「知新」事業として教育施設整備拡充で視聴覚室・合宿棟の冷暖房を完備していただきありがとうございました。生徒は、「土曜日大受検補習(代ゼミ・衛星受験放送サテライン)」で夏の

猛暑・冬の酷寒の中でも学習環境が整い、進学成果が現れて来ています。この春卒業生はサテライン第一期生で、センター試験において、八割を超す高得点をマークする生徒、それに続く生徒が次々と現れました。「木を樹てるには十年」、進路指導部は、土曜日大受検補習をはじめとする進学指導の充実を推進してまいります。

平成十五年度の進路状況について左に掲載します。主な特徴・傾向は、四大現役進学率の微減、短大の微増(全国的傾向と同様)、浪人率の減少化です。次は現役合格者の質の向上(生徒保護者の進学希望校への合格支援)を目指します。私立四年生大学では、国立理工系・難関中堅私大への男子の受験者・合格が目立ちました。女子は、実学資格系の薬・看護・栄養・教育・栄養への希望と浪人回避傾向が相乗し、指定校等推薦希望があります。



旧本校舎「柏塔」大正11年竣工

を目指し、有為な卒業生を社会に送り、人材創出に努力してまいりますのでご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

平成十六年度
職員異動について

転任職員

異動先等	異動先等
藤掛サクラ 教諭 本庄北	(定年)(再)
矢内 信雄 教諭 深谷第一	(定年)(再)
内藤 昌義 教諭 本庄	(定年)(再)
星 信寿 教諭 鴻巣女子	(再)
飯塚 尚人 教諭 妻沼	

井上 尚 教諭 (任期満了)	久次米 毅 教諭 (任期満了)	小口 恵美 養護教諭 (満了)	関根 君江 講師 (満了)	永井 隆夫 講師 (満了)	赤塚 基英 講師 (満了)	秋山 孝晴 事務部長	橋本佐知子 主任	堤 由紀子 主任司書	丸岡 久江 主任実習助手	クレア・メイ AT L (満了)
----------------	-----------------	-----------------	---------------	---------------	---------------	------------	----------	------------	--------------	------------------

新転入職員

金田 康生 教頭	田 勝巳 教諭	関根多加男 教諭	柴崎 登 教諭	飯島 信行 教諭	菅井 淳子 教諭	内藤 昌義 教諭	初原 若菜 養護教諭	松崎 譲 非常勤講師
----------	---------	----------	---------	----------	----------	----------	------------	------------

前任校等

阿部 直子 非常勤講師	萩野えり子 非常勤講師	伊藤 貴子 非常勤講師	小倉 正道 兼務教諭	井上 尚 兼務教諭	新井 一雄 事務部長	原田 直 主任	堀口 和子 主任司書	グレゴリー・エスティ ALT
-------------	-------------	-------------	------------	-----------	------------	---------	------------	----------------

『介護と笑顔』

ありがとう

社会福祉法人安誠福祉会
介護老人福祉施設安誠園

施設長 島田澄子
(高6回卒)



有吉佐和子さんの「恍惚の人」が出版され、大きな反響を呼んでからもう三十年あまり立ちました。ご自身が老化に気付き、そこから逃げ出すことが出来ないのなら、それを見届けてやろうと執筆されたと聞いています。そして老人問題の究極は食と排泄だと。このことは今も変わりありません。

家族介護が当り前の時代から、急速な社会構造の変化で、老後の最大の不安要因は介護問題とされました。私は定年後、縁あって介

護老人福祉施設に勤務し、施設入所や在宅介護の相談をお受けしています。入所者には、個を大切にしたい介護計画により、日々安らかに生活が送れるよう気配りが出来ますが、在宅介護をされている方の悩みを取り除くことは、とても難しいものです。介護は千差万別。その苦しみは携わった者しか分からない。でも同じ悩みを抱えている人は大勢います。介護情報や介護のこつを知り、介護サービスと組み合わせることで、随分と悩みが癒されるものです。(まずは、市町村の介護相談窓口へ)

今年の夏は記録破りの真夏日が続きました。そんな中、市社会福祉協議会と共催で、高校生対象の二泊三日の福祉体験学習会が当施設で開催され、本高生も三名参加していました。介護を知らない若者です。入所者にとり接してよいのか分からず戸惑いを隠せなかった初日。入所者の笑顔で心がほぐれ、ありがとうの言

葉でもつと役立ちたいと心の底から思い、行動することが出来たと感激していました。

これからの課題は、痴呆介護と終焉介護です。最期までその人らしく尊厳を守るためには、どう対処するか模索しています。

どんな形で老いが訪れようと「笑顔」と「ありがとう」の気持ちを伝える術が残されますように、医学の進歩を心待ちしています。

平成15年度収支決算書

自 平成15年4月1日 至 平成16年3月31日

収入の部 (単位 円)			
科目	決算額	予算額	比較増減
入会金	744,000	744,000	0
終身会費	1,300,000	1,000,000	300,000
年会費	10,000	22,000	△12,000
寄付金	70,000	180,000	△110,000
雑収入	90,909	100,000	△9,091
合計	2,214,909	2,046,000	168,909

支出の部 (単位 円)			
科目	決算額	予算額	比較増減
総会費	231,891	250,000	△18,109
組織編成費	409,319	500,000	△90,681
記念品費	298,337	253,890	44,447
母校助成金	50,000	50,000	0
会議費	22,500	50,000	△27,500
通信費	698,040	400,000	298,040
交際費	141,970	100,000	41,970
事務雑費	382,598	300,000	82,598
育英資金支給	50,000	50,000	0
予備費	0	92,110	△92,110
合計	2,284,655	2,046,000	238,655

※平成16年3月31日 財産目録 ￥25,309,721

上記監査 監事 江原清吉・竹内恵美子 平成16年6月9日

※平成16年3月31日現在 終身会費納入者数 4,861名

平成十六年度
事業計画

平成16年4月 定例役員会 母校入学式に出席	平成16年5月 定例役員会 会計監査	平成16年6月 定例役員会 通常総会開催	平成16年7月 定例役員会 部活動の応援	平成16年8月 定例役員会	平成16年9月 定例役員会 母校柏樹祭見学	平成16年10月 同窓会報第34号の発行	平成16年11月 定例役員会 PTA役員との懇談会	平成16年12月 定例役員会	平成17年1月 定例役員会 育英資金支給
------------------------------	--------------------------	----------------------------	----------------------------	------------------	-----------------------------	-------------------------	---------------------------------	-------------------	----------------------------

母校助成金の贈呈

平成17年2月
定例役員会

支部長会議開催
新年会の開催

平成17年3月
定例役員会

新会員入会式

新会員全員へ会費納付書の配布

母校卒業式に出席

支部長会・新年会
総会案内

①支部長会・新年会
二月二十六日(土)
午後三時より

於 五州園

②通常総会
六月四日(土)
午後三時より

於 埼玉グランドホテル
本庄

